

# 第19回福島県ハイシニアソフトボール大会開催要項

## 兼 第19回 全日本ハイシニアソフトボール大会 福島県予選会

1. 主催 福島県ソフトボール協会
2. 主管 会津ソフトボール協会・会津若松市ソフトボール協会
3. 後援 福島県・(公財)福島県スポーツ協会・会津若松市教育委員会・会津スポーツ協会  
福島民報社・福島民友新聞社
4. 協賛 ナガセケコー株式会社
5. 会期 令和6年6月22日(土)～23日(日) 予備日6月29日(土)
6. 会場 会津若松市 会津総合運動公園多目的広場(南・北)
7. 参加資格 令和6年度(公財)日本ソフトボール協会に、各支部を通して加盟登録したハイシニアチームに限る。
8. 出場資格 (1)チーム編成は次の通りとする。  
監督、コーチ2名、スコアラー(有資格者)選手25名以内とする。  
ただし、監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は、選手の総員数内で選手登録をしなければならない。  
(2)スコアラーとしてベンチに入りする場合は、公式記録員の有資格(登録カードを携帯する)であること。  
(3)チームの中に(公財)日本スポーツ協会または(公財)日本ソフトボール協会のいずれかの資格を有する者がいること。(有資格者全員申込書の備考欄に記載すること。)  
なお、大会出場にあたっては、(資格者登録証及び顔写真付きの身分証明書)を持参すること。  
上記の資格者を有していない場合には、暫定措置として、令和6年度に実施する「指導者対象講習会(スタートコーチ又はコーチ1養成講習会)」を受講する旨の確約書を提出することにより、本大会への出場を認めます。(確約書での参加は県大会までとなり、東北大会等の上部大会では無資格者となります。)  
なお、有資格者が大会会場にいない場合は無資格チームとなります。  
※指導者登録証と本人確認及び記録資格の確認は受付時に行う。  
**●毎試合毎行。点検者は、競技役員(審判員、記録員、運営委員)とする。**
9. 申込み方法 所定の申込用紙に黒字で必要事項を明確に記入の上、所属支部協会の認印を受け、6月7日(金)必着で、(公財)日本ソフトボール協会登録用紙D表のコピーを添えて  
下記までに申し込むこと。なお、備考欄に、指導者認定番号、スコアラーには公式記録員認定番号を記入する。(資格者全員記載すること。)  
申 込 先 〒969-3532  
**喜多方市塩川町字経塚1456-3**  
会津ソフトボール協会 理事長 大野 正美  
電話兼FAX 0241-27-3502 携帯番号 090-2362-0256  
E-mail : oono\_masami@peach.piala.or.jp
10. 参加料 1チーム 10,000円 (試合当日受付にてお支払ください。)
11. 競技規則 2024年度(公財)日本ソフトボール協会オフィシャルソフトボールルールによる。
12. 試合球 ゴム検定3号球とし、ナガセケンコー(株)製球を使用する、主催者が提供する。

注) 全国大会の場合は、試合球が異なる場合があります。

13. 試合方法 トーナメント方式による。
14. 表彰 第三位まで表彰する。  
優勝チームには9月21日(土)～23日(月)に兵庫県・県内で開催される全国大会への出場権が与えられる。
15. 組合抽選 組合せは、大会事務局において代理抽選を行い、各チーム・関係機関に通知する。
16. 監督会議 令和6年6月22日(土)午前8時30分から会津総合運動公園多目的広場にて(南)にて行う。  
監督会議に出席しないチームは、原則として棄権とみなす。  
なお、監督会議にはユニフォームを着用し、指導者資格証及び身分証を持参すること。
17. 開会式 開会式は行わない。表彰式のみ行う。
18. その他 (1) 組合せ決定後の出場辞退は認められない。やむを得ない事情で辞退するときは、所属支部協会理事長を通して大会事務局及び県協会事務局へ速やかに、かつ必ず連絡すること。
- (2) 大会出場メンバーは、参加申込書の通りとし、監督会議において確認されたメンバーとする。選手の追加、変更は認められない。
- (3) 第1試合に出場チームは開始時刻の30分前までに、以後の試合に出場するチームは前の試合の4回終了時に、打順表(5枚1組)に必要な事項を記入し、必ず「ふりがな」を付けて、当該試合球場本部に提出すること。  
(チーム名、選手名はプログラムの通りに記載すること。)
- (4) ベンチは、組合せ番号の若いチームを一塁側とする。
- (5) 3回15点・4回10点・5回以降7点以上の差が生じたときは、得点差によるコールドゲームとする。
- (6) 試合時間は90分制を採用する。90分を超えて新しいイニングには入らない。時間内で7回終了時同点の場合は8回よりタイブレークにて試合を継続するが、時間がきても勝敗が決しない場合は抽選により勝敗を決する。(最終守備者9名で行う)
- (7) 引き分け試合か無効試合の場合のみ一時停止試合(サスペンデットゲーム)を採用する。
- (8) 捕手用マスクはSGマークが入っているものを着用しなければならない。
- (9) 観客席のない球場は、球場裏での観戦、撮影・センター中心(左右・後)5m以内は観戦・撮影は禁止。(東北ソフトボール協会申し合わせ事項)
- (10) 試合中に雷が、かすかに聞こえたら、直ちに試合を中断し、雷活動が止んでから20分以上経過してから再開する。(競技委員長、審判委員長との協議により決定する。)
- (11) 選手の試合中の傷害等については、主催者は救急車の手配の他は一切責任を負わない。(選手は全員スポーツ傷害保険に加入する事。保険証を持参すること。)
- (12) 大会運営に協力し、ごみ類は各チームで必ず持ち帰る。
- (13) 宿泊及び昼食の斡旋は原則として行わない。
- (14) 問い合わせ等は、大会事務局〈前掲 9 申込先〉へ連絡ください。